

Data(2013年1月現在)

所在地：〒635-0832 奈良県北葛城郡広陵町馬見
中4-2-2

スタッフ：中田智子(教授)、松本泉美(准教授)、
黄金和枝(講師)

URL <http://www.kio.ac.jp>



畿央大学

健康科学部看護医療学科地域看護領域

History and Now

どのような機関なのでしょう？

畿央大学は健康科学部に理学療法学科、看護医療学科、健康栄養学科、人間環境デザイン学科があり、その他に教育学部、助産学専攻科、大学院健康科学研究科、健康科学研究所などがあります。大学創設は2003年で、開学10周年の節目を迎えました。建学の精神は「徳をのぼす」「知をみがく」「美をつくる」で、地域に根差した社会貢献のできる学生の輩出をめざしています。総学生数はわずかに2000名足らずでアットホームな大学です。

Education

どのような教育をしていますか？

教育のコンセプトは、学部・学科の垣根を越えてともに学び合うことです。理学療法学科・健康栄養学科と看護医療学科の学生が1つのチームとなり、病院におけるチーム医療実習体験をします。立場の異なる学生同士がともに学ぶ経験をもつことで、現場でのチーム医療にスムーズに溶け込めています。

また、離島・へき地医療体験実習で地域に密着した医療看護に触れ、住民と接するなかでとらえた生活特性や健康課題を、次の地域看護活動論実習につなげる実習となっています。

2013年から新カリキュラムがスタートし、新たな教員が加わり、国際看護、災害看護などの充実を図ります。

Research

どのような研究活動を行っていますか？

住民が安心して地域に住みつづけるために、すべての人がもちうる健康課題に、保健師としてどのように支援できるかという支援システムを構築することが、大学教員の使命の1つと考えます。そこで、母子双方に注目した子育て支援のありかたを探り、虐待の早期発見につながるシステムづくりをめざしています。学童期の子どもには学校保健におけるヘルスプロモーション活動をととして、自律的な性(生)の確立や確立不全によって表れる心身の不調への支援・管理プロトコルについて研究しています。成人・高齢者については地域や企業における健康支援・介護予防プログラムの開発・実践、さらに、保健師能力向上のための大学教育のあり方や卒業後のプログラム開発に関する研究を行っています。

Collaboration

保健活動の現場とのつながりは？

地域連携は大学全体としても重点課題として取り組んでいます。健康で住みやすい街づくりへの提言や協力、健康づくりへの人材派遣や機器の提供など、相互協力の関係を大切にしています。また、現場の保健師たちのもつ課題や、教育と現場保健師の実践活動との隔たりなども見えてきつつあります。積極的に現場に出向き、協力関係を高めて地域活動に貢献できる存在になることをめざしています。

ひとこと

2012年3月に看護医療学科の卒業生を初めて出しました。卒業すぐ保健師をめざす学生はほとんどいませんが、保健師選択制では今後、保健師として地域で活動できる教育をしっかり行っている楽しさを感じています。
……中田

あなたの研究室を紹介してください！ 保健師ジャーナルでは、このページに登場してくださる研究室(保健師教育に関わる講座・分野・領域)を募集中です。研究室での保健師教育の特色や、研究活動、現場とのつながりを紹介してください。

応募について ●まず電話、FAX、E-mailにて編集室までご連絡ください。掲載分には医学書院特製図書カードを進呈いたします。

連絡先 ●医学書院『保健師ジャーナル』編集室 ☎ 03-3817-5774 FAX 03-5804-0485 ✉ hokenshi@igaku-shoin.co.jp